

物流現場のイノベーションを実現する、 様々なデバイスに対応する位置情報管理プラットフォーム構築事業

・法人名

一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会

・面的支援プログラムの概要

様々なメーカーのデジタコ、GPS機器による位置情報データの一元管理を可能として、荷主、元請、下請問わず、物流に関わる各社の業務効率改善に寄与する「車両の位置情報管理プラットフォーム」運営事業

・プログラム実施場所

対象地域 全国（事務局所在地：東京）

・プログラム実施期間

令和2年9月～令和3年7月（その後継続）

・補助事業実施期間における支援先の募集 **有** ・ 無

→ お申し込み先 協議会事務局 担当：鈴木

電話：03-5692-7370

e-Mail：unyu.co@wingarc.com

・支援先の募集期限 令和2年10月以降、随時

・支援先の募集社数 上限なし

・支援先の要件

物流現場の効率改善を必要とする荷主、物流、小売業等及び社用車等の位置管理を行う必要のある企業

面的支援プログラムの内容

連絡・報告業務の自動化、省力化

タイムリーな状況把握と運行指示

運行の安全確保と労働時間の抑制

**物流業界のDX推進
人材不足の解消
働き方改革**

荷主・運輸事業者
(元請・下請)
データ共有

自社システムでの
データ活用



各サプライチェーン
(荷主、運送事業者、届け先等)
単位で、運送に関わる車両の
位置情報を共有し、活用する
ためのプラットフォーム
(ハブ機能)

中立機関による運営

車両動態管理プラットフォーム (API HUB)

